

はばたき

橋北小学校
学校だより

No.3

令和6年5月14日

遠足に行ってきました

5月2日の遠足は好天に恵まれました。今年の遠足の行き先は、1・6年生が「校区探検と三滝公園」、3・4年生が「南部丘陵公園」、2・5年生が「鶺の森公園」でした。前日(5/1)と前々日(4/30)が雨天で順延となり、5月2日が遠足となった学校もあったため、遊具やトイレが混んでいた場所もありました。しかし、やっぱり子どもたちは遊びの天才!木の実を見つけたり、虫探しをしたり、ボール遊びをしたり・・・それぞれ友だちと相談し工夫して楽しく過ごしていました。また、おうちの方が用意して下さったお弁当をうれしそうに食べていました。



また、1・6年生のペア遠足では、6年生による校区にあるいろんな施設などの紹介もありました。帰り道で「疲れたよー」という1年生に、「もう少しだからがんばろー」とやさしく励ます6年生の姿も見られました。とても素敵な1日でした。



鶺の森公園



三滝公園



南部丘陵公園

家庭訪問ありがとうございました



4月下旬の家庭訪問では、お忙しい中にもかかわらず、ご都合をつけていただきありがとうございました。「授業参観に行けなかったから、先生に会えてよかったって言ってたよ。」「先生と子どものことで話せてよかった。」といった声を、子どもや保護者の方から聞きました。

前回もお伝えしましたが、保護者と担任とで子どもが安心して生活するために確認すべきことをしっかりと話し合うことは、子どもの健やかな成長を共に見守るうえでとても重要です。今後も気になることや、不安に感じるなどありましたら、遠慮なく担任や学校までご連絡ください。

第1回コミュニティスクール運営協議会

5月9日(9:30-11:10)本校会議室にて、令和6年度の第1回コミュニティスクール運営協議会が開催されました。コミュニティスクールとは、地域や家庭と「学校づくりビジョン(※参照)」を共有し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育み「地域とともにある学校づくり」を進める取り組みです。この会議で「令和6年度学校づくりビジョン」の承認をいただきました。



また、委員の皆様は、校内の様子や授業の様子を参観していただきました。「授業時間と休み時間をきちんとわきまえて行動できている。」「くつ箱や棚が整頓されており、子どもたちが良い環境で学んでいる。」「児童数は少ないが、学年を超えて仲良く過ごしている。また、地域の大人たちがあたたかく見守ってくれている。」などの、ご意見を頂戴しました。また、花いっぱい活動をより活性化するためのアドバイスもいただきました。今後も委員の皆さんのご助言・ご協力をいただき、よりよい学校づくりのため、コミュニティスクールの活動を推進していきます。

※令和6年度 学校づくりビジョン



令和6年度
橋北小学校 学校づくりビジョン

学校教育目標

自分や生活をよりよくするため自ら考え行動する子の育成

めざす学校の姿

- ◆ひとり一人が輝く学校
- ◆地域とともにある学校

めざす子どもの姿

- ◆自ら考え行動する子
- ◆自分や仲間のよさを感じ取れる子
- ◆健康で粘り強くやり抜く子



取組の重点と主な方策

重点1
確かな学力の定着

- ◆ICT技能・情報活用能力・言語力の向上
- ◆家庭学習・自主学習の充実
- ◆教科担任制の推進

重点2
豊かな心と健やかな体づくり

- ◆人権感覚・自尊感情を高める取り組みの推進
- ◆健康・安全意識・体力の向上
- ◆読書活動の充実

重点3
よりよくしていく力の育成

- ◆「スーパー橋北っ子」に基づくキャリア教育の推進
- ◆考え行動できる特別活動の充実(委員会・縦割り掃除・学級活動など)

重点4
学びを支える学校づくり

- ◆校区の子どもの育ちを意識した三校園の連携(学びの一体化)
- ◆地域と協働した体験活動の充実
- ◆子どもの学びや育ちに応じた専門機関との連携・組織的な対応
- ◆教職員の働きやすい環境づくり



6月14日(金)に授業参観・学級懇談会を予定しています。5時間目(13:40~14:25)は授業参観です。子どもたちの学校での様子を是非ご参観ください。

また、授業参観後には「学級懇談会」を予定しています。PTAの学級委員さんにお世話になり、担任と保護者のみなさんで、子どもの健やかな成長にむけ、テーマを設定し懇談を行います。こちらも是非ご参加ください。

(懇談会の終了予定時刻は15:20です。)

学校教育目標は『自分や生活をよりよくするため、**自ら考えて行動する子**の育成』です。

周りの大人や教師が、子どもたちのために良かれと思って何でも与えたり、助けたりしてしまうことで、かえって子どもたちの力を奪ってしまうこともあります。

学校でも、子どもたちの力を伸ばしたい場面では、先生たちは児童からの質問に対してすぐには答えず「自分でどうしたらいいか考えてごらん?」と子どもに返し、見守るよう心がけています。

今年度も引き続き、子どもたちが大人になった時、変化の激しい社会を生き抜いていくためにも「自ら考え行動する」を大切に、指導にあたっていきたいと思います。